

# YAつうしん 2022年秋号

通巻第31号

## ～YAって何?～

YA(ワイエー)とはYoung Adult(ヤングアダルト)の略称です。主に、中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した「若い大人」という意味の言葉です。この時期は、体だけでなく心も育つ大切な時期です。読書が一番必要な時期ともいえます。だけど、児童書だと幼すぎるし、一般書だと難しくて読む気にならない……。そんな世代に向けて、和光市図書館には「YA図書」を集めた「YAコーナー」があります！小説や職業、進学、料理、スポーツ、電撃文庫などの人気ライトノベルも！！ぜひ、自分だけの一冊を探しに、図書館に来てみてください。

『YA通信』は、中高生向けの情報を発信していく図書館情報紙です。

3月(春)・6月(夏)・9月(秋)・12月(冬)の年4回発行します。

今回は、ビブリオバトル、おすすめ本、分館の展示企画について取り上げました。

ぜひ読んでくださいね♪

©和光市

## ビブリオバトルを開催します！

9月17日(土)14:00～15:30 和光市図書館本館会議室にて、ビブリオバトルを開催します！  
ビブリオバトルとは、発表者(バトラー)がおすすめの本を紹介し、他の発表者と観覧者が読みたいと思った本に投票して「チャンプ本」を決める書評合戦です。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を制限して開催します。

当日の観覧は、先着10名までです。興味のある方は、ぜひ当日会場にお越しください。

※当日の観覧者が定員に達した場合、観覧できないことがあります。ご了承ください。

前回のチャンプ本は  
こちら！



『神様のカルテ』  
夏川草介 // 著 小学館  
資料コード:11221263(本館)  
51002079(分館)

秋に読みたい!



# オ ス ス メ の 一 冊



## 本館担当者のオススメ本①

『嫌いな教科を好きになる方法、教えてください!』

(14歳の世渡り術)

河出書房新社 // 編 河出書房新社

資料コード:12145020(本館) 分類:Y375

皆さんには、嫌いな教科はありますか?「なんで学校でこんな教科を学ばないといけないんだろう…」と思ったことはありませんか?この本は、ジャーナリストの池上彰さんや気象予報士の森田正光さんをはじめとした著名人や学者の人たちが「なぜその教科を学ぶのか」ということを語ってくれて、学び方や楽しみ方のコツも教えてくれます。意外と面白い「その教科の知られざる裏話」も載っています。



## 本館担当者のオススメ本②

『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』

井上 祐紀 // 著 KADOKAWA

資料コード:11232499(本館) 分類:Y146.8

中学生・高校生のみなさんが感じているリアルな悩み(友達関係・学校・自分自身について・恋愛など…)をピックアップし、子どものころ専門医である筆者が現代の様々な問題、生きづらさから自分の心を助けるヒントをしてくれる一冊です。SNSの発達やコロナ禍で環境がどんどん変化している中で、心のもやもや・気が重いと感じた時、この本を読んで心の整理をしてみませんか?少し心がすっきりするかもしれません…。





オ

ス

ス

メ

の

一

冊



## 分館担当者のオススメ本①

『キケン』

有川 浩 // 著

資料コード: 11168125(本館) 分類:913.6

理系男子の大学生活って、こんなに波乱万丈なの?!  
成南電気工科大学機械制御研究部・通称キケンの型破りなメンバーが、サークルで、ゼミで、大学祭で、さまざまな騒動を繰り広げます。そんな彼らが決して一線を踏み外さない理由とは…。

痛快なエンターテインメント小説です。スカツとしたいときに読んでみませんか。



## 分館担当者のオススメ本②

『きれいな色とことば』

おーなり 由子 // 絵と文 講談社

資料コード:51030308(分館) 分類:B914.6

ところに、ことばに、音楽に、時間に、色がある。  
そして自分にも、他のすべての人にも色がある。

心が閉じてしまい、自分らしい色を見失いそうになった時に、この本を捲ってみてください。  
きれいな色とことばで、ところがいっぱいになったら、きっと元気になれるはず…

水彩のきれいなイラストとポエムのようなエッセイは、ことばと絵の贈りもの。読むたび、見るたび、あたたかい色に包まれる一冊です。





『狂気山脈』とは、ゲーム（TRPG、マーダーミステリーなど）、舞台、動画配信、アニメ映画（制作予定）など、様々なジャンルに広がっているシナリオ（物語）です。大元は、HPラヴクラフトの『狂気の山脈にて』という小説で、クトゥルフ神話と呼ばれる創作神話の中の1篇です。

この作品を中心に、全国の公共図書館、学校図書館、専門図書館から参加館を募り、同時期にそれぞれの場所で『狂気山脈』に関する展示を行っています。（図書館によって展示内容はさまざまで、Twitterで情報発信しているところもあります。）

下新倉分館で関連展示をしていますので、ぜひご覧ください。

- 期 間 8月9日(火)～9月11日(日)
- 場 所 図書館下新倉分館
- 展示内容 山、冒険、南極、クトゥルフ神話、TRPG などに関する展示

